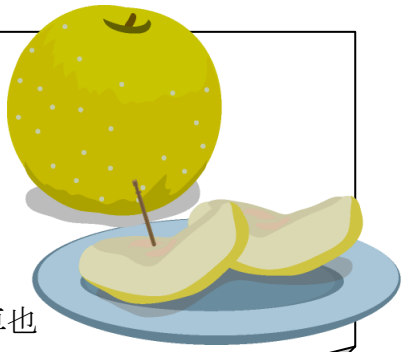
長崎市立大園小学校　校長室だより　Ｎｏ111

9月 今日の一言



８．９．２４　校長　渕上　卓也

バリバリ


担任　渕上　卓也　先生

シルバーウイーク明け、子どもたちが学校へ戻ってきました。連休で、ただでさえリズムが整わないうえに、季節の変わり目には子どもたちの気分が乱れがちになりますから、教職員一同、気を引き締めて迎え入れたところです。

さて、連休はどう過ごされたでしょうか。あまり興味はないと思いますが、渕上の連休は「孫三昧」でした。一つ違いの一歳と二歳の孫が福岡と長崎にいるのですが、まずは福岡の孫に会いに行ってきました。３か月ぶりの再会でした。３か月経てば、ぐーんと成長しますね。「ばぁば！」と上手に言えて、何故か渕上は「じぃじ」ではなく「じぃー！」でしたが、言葉が増えていて、「成長」を感じました。そして、長崎の孫は二歳のお誕生会をしました。９月生まれで渕上と同じなのですが、私の誕生日の存在は忘れ去られてしまったようで・・・。仕方ない(^_^;)　つい先日生まれたような気がするのに、もう二歳か・・・この子もまた「成長」を実感した次第です。

「成長」と言えば、先日学校見学にいらっしゃった来年度新入生の保護者の方（お父さん）から、「渕上先生ですよね？」と声を掛けられました。正直「どなた？」だったので、「どちら様ですか？」とお尋ねしたところ、「村松小学校の６年生の時に、隣のクラスにいた○○です。」との返答。名前を聞いて、思い出しました。渕上が担任をした最後の年に隣のクラスにいた子どもでした。今から２０年ほど前になりますかね。思い出話にしばらく花が咲いた次第です。

そして、彼曰く「渕上先生は、あのころバリバリでしたよね！！」だそうです。４０歳ぐらいだったので、きっと休み時間には運動場を駆け回り、教室では大きな声を張り上げて授業をし、６年生の学年集会では「６年生は、こうあるべきだ。」と熱弁をふるっていたに違いありません。彼が声を掛けてくれたので、当時の情熱が蘇ってきましたね。ありがとうございました。家に帰り、早速村松小学校の卒業アルバムに目を通しました。

でも、一番うれしかったのは、彼がバリバリの社会人、バリバリの父親に成長してくれていることです。これが教師としての一番の喜びです。大園小学校にも何人か保護者の方に私の教え子がいますが、他にもいらっしゃいませんか？遠慮なく声を掛けてくださいね。それが渕上を元気にします。

それにしても当時の写真、バリバリの割にはポッチャリだな・・・

＜今日の一句＞
「バリバリ」か
今を言うなら
「のっそ　のそ」　卓也



